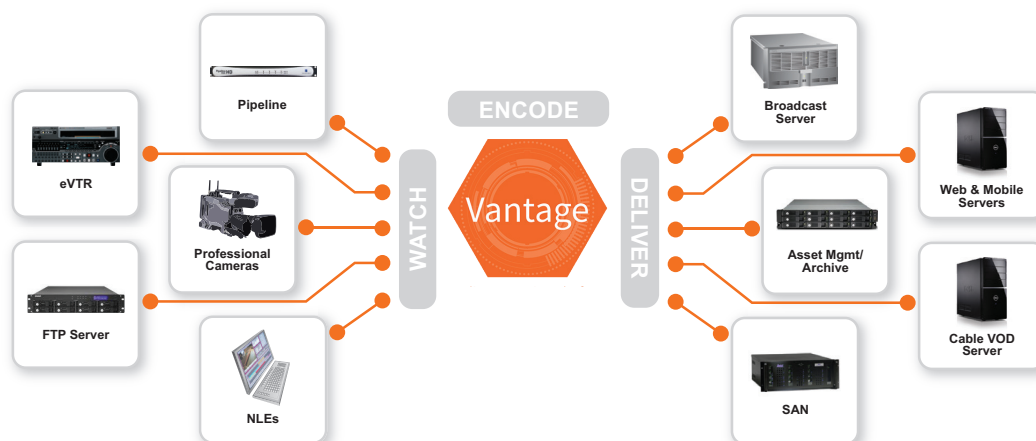




エンタープライズクラスの ビデオファイルフォーマット変換

編集、ウェブ、モバイル、MPEG-2用

Telestream Vantage® Transcode は、今日のマルチフォーマット、マルチベンダービデオ環境におけるメディア配信と編集を簡素化し、編集、ウェブ、モバイル、MPEG-2等、あらゆる汎用なファイル・フォーマットに自動的に変換することが出来ます。



Vantage Cloud 対応

Vantageの可能性が
シンプルなSaaSへ進化

ワークフローが進化し、クラウド移行が進む中でもVantage Cloudは、あなたのコンテンツがどこに行こうともフォローします。 [Learn More](#)

時間、労力、費用の節約

Vantage Transcodeは、面倒な手作業によるトランスコード、テープの煩雑な取り扱いや、メディアを中間ファイルフォーマットに変換することなく、オペレーターの作業時間、労力、コストを削減します。Vantage Transcodeは、インGESTされたメディアの編集フォーマットへの変換や、ウェブ、モバイル、MPEG-2配信用のコンテンツの準備を自動化します。

一貫したハンズフリー処理

Vantage Transcodeはプロフェッショナルなメディア処理システムです。自動化されたワークフローを一度設定するだけで、常に一貫した高品質の結果を得ることが出来ます。どこでソースファイルを探すか、何をするか、どこで配信するかルールを設定するだけで、Vantage Transcodeは、FTP、ネットワーク、またはローカルフォルダを監視し入ってくるコンテンツを自動的に検出、ビデオ処理フィルタでメディアを強化し、高品質なメディアにトランスコードおよび配信した後、その結果をEメール通知で送信します。

あらゆるメディアワークフローに対応する製品

Vantage Transcodeは、事実上あらゆる汎用なソースフォーマットを、ウェブ、モバイル、編集、MPEG-2などのフォーマットに変換することが出来ます。Telestream独自のテクノロジーは、SDインターレース・コンテンツを上位品質の1080i/720p HD出力に変換します。高品質のインターレース解除により、優れたWeb/モバイル・コンテンツの作成も可能です。新しいフォーマットへのサポートも順次対応しているため、余計な時間やコストを投入することなく、コンテンツ再利用ソリューションを維持し続ける事が出来ます。

Vantage Transcode Connectは、Vantage Transcodeの機能に加え、XMLサイドカー、メタデータの自動変換、ブロードキャストサーバからのファイル読み込み、TARパッケージの作成、REST/SOAPウェブサービス通知機能が追加されています。

クラス最高のトランスコーディング

トランスコード製品
製品シート

ワークフローを強化するオプション

Vantageは、ワークフローを強化するためのオプションとアップグレードパスも提供しています。Transcode Proにアップグレードすると、ブロードキャストサーバーやMXFフォーマットのフルエンコーディングサポートが追加されます。Lightspeed Live Captureを追加すると、テープやライブソースから映像をインジェストできます。Vantage Analysisを追加すると、インジェストされたメディアファイルの特性を分析し、最適なトランスコーディングプロファイルを自動的に選択してカスタマイズする、「スマート」なトランスコーディングワークフローを作成できます。ファイルを編集・調整する機能を持つPost Producer™で、ソースファイルごとにローカライズし、ビデオ資産をブランド化することが出来ます。サードパーティ製ソフトウェア・ツールとの統合により、Vantageワークフロー内で字幕制作やQC機能を利用することができます。

Lightspeed GPUアクセラレーション

TelestreamのLightspeed® Serverを追加すると、Vantageのパフォーマンスとスループットを向上させることが出来ます。Telestream独自のLightspeedテクノロジーを活用したLightspeed Serverは、複数のGPUとCPUコアを使用してビデオ処理とH.264トランスコーディングを高速化する1RUデバイスです。デインターレース、リサイズのクオリティは強化され、H.264エンコーディングはさらに加速し、画質を大幅に向上させ、トランスコード時間を短縮します。

スケーラブルで堅牢なサーバーソフトウェア

Vantage Transcode は Windows 2019 サーバ上で動作します。サーバアーキテクチャに最適化されたVantageTranscodeは、高いパフォーマンスを保証します。自動ポーズ&レジューム機能により、優先度の高いメディアを可能な限り迅速に処理することができます。Vantage Arrayを追加することで、完全なスケーラビリティ、負荷分散、冗長性を実現し、24時間365日の信頼性と自動フェイルオーバーを実現します。処理は、1台または複数の負荷分散されたサーバーで行うことができ、お客様のワークフローのニーズに合わせた大量処理が可能です。

クラス最高のカスタマーサポート

Telestream製品のパワーをフルに活用するために必要な、迅速かつ包括的なサポートとガイダンスを提供するために、熟練した技術者で構成されるワールドワイドのチームが対応いたしますので、ご安心ください。

Vantage Transcode製品に含まれるもの

Vantage Transcodeには、ウェブ、編集、モバイル、MPEG-2フォーマットのフルHDサポートが含まれています。Vantage Transcode Connectは、さらにXMLメタデータファイル変換、ブロードキャストサーバ読み込み、ウェブサービス通知、TAR作成機能が含まれます。

プロフェッショナル・システム・フォーマットのサポート ノリニア編集ソフト	Transcode	Transcode Pro
Adobe Premiere	■	■
Apple Final Cut Pro	■	■
Avid MOV (Media Composer, iNews, and NewsCutter)	■	■
Avid AAF (ISIS and Interplay)		encode
DPX sequences	decode	decode
Grass Valley News Edit, News Browse	■	■
サーバー		
360 Systems MAXX HD, Image Server	decode	■
EVS XT Server, Media Server	decode	■
Grass Valley Profile, PDR, K2, Summit, Solo	decode	■
Harris VR Series, Nexio, DVR Series	decode	■
Omneon Spectrum, MediaDeck, MediaGrid	decode	■
SeaChange BMS/BMC/BML	decode	■
SeaChange VOD, MVL	■	■
その他		
Email	■	■
FTP Folder	■	■
Local Folder	■	■
Local Storage	■	■
Network Folder	■	■
SAN	■	■
SFTP and FTPS	■	■

VOD配信のエンコーディング・サポート

- Netflix
- iTunes
- Hulu
- YouTube など...

フォーマットとラッパー

Vantageフォーマットシート（当社ウェブサイトからも入手可能）に掲載されている豊富なリストをご覧ください。

ビデオ、オーディオ、グラフィックス処理含む

Video: ビデオフル16ビット4:4:4:4 YCbCrAマルチコアビデオ処理。フィルタリングには、アスペクト比保持、ぼかし、カラーリスケール、コントラスト、クロップ、デインターレース、ダウンコンバート、フィールドオーダー変換、ガンマ補正、イメージオーバーレイ、逆テレシネ、キーフレーム抽出、マスク/パディング、ムービーオーバーレイ、ノイズリダクション、彩度、シャープネス、標準変換、テレシネ、タイムコードバーンイン、トリミング、アップコンバート、フェードイン/アウトが含まれます。

Audio: チャンネルミキシング、フェードアップ/ダウン、ノーマライゼーション、位相反転、アップ/ダウンサンプリング、外部オーディオファイルのミックス

Graphics: テキスト、QuickTimeまたは画像オーバーレイ、バンパー、予告編

システム構成要件

Vantage

オペレーティングシステムWindows Server 2016またはServer 2019(Standard または Data Center Edition Desktop Experience付き)
最小限のサーバーデュアル、6コアプロセッサ以上（合計12コア以上を推奨）、16GB DDRメモリー 推奨サーバーGPUアクセラレーション付きTelestream Lightspeed Server、高速NASまたはSANストレージ推奨、GigEイーサネット・アダプター

SQLデータベース専用サーバー

オペレーティングシステムWindows Server 2016またはServer 2019(Standard または Data Center Edition Desktop Experience付き)
最小限のサーバー4コアプロセッサ以上、16GB DDRメモリー必須。ジョブ量の多いドメインでは32GB DDRを推奨します。

データベースSQL: SQL 2014、SQL 2016、SQL 2019

クライアントOS: Windows 10、Server 2016またはServer 2019 (Standard EditionまたはData Center Edition、Desktop Experience付き)

注: SQL Enterpriseのインストールにはプロフェッショナルサービスが必要な場合があります

その他の特徴

- HD VANC対応
- キーフレーム抽出
- メディア展開
- バンパーとトレーラー
- タイムコードバーンイン
- Aspera・デリバリー
- Signiant・デリバリー
- Dolby Eデコード/パススルー
- Civolution NexGuard電子透かし
- Nielsen透かし
- IPV SpectreView
- Dolby VM 600の統合
- Screen MediaMate連携
- Vidchecker連携
- Cinnafilm Tachyon ビデオ処理
- Interra Batonの連携
- カメラ・インジェスト

ポスト・プロデューサー

自動ビデオ編集

（ビデオエフェクト、クリップステッチ、コンポジット、タイトル、オーディオミキシング、コンテンツアドバイザー、動的および静的広告挿入）

分析

- AFD
- アスペクト比
- 黒味検出
- ブロックノイズ検出
- キャプション検出
- カーテン/レターボックス検出
- Dolby®ダイアログ・インテリジェンス
- インターレース検出
- ITU 1770-3およびEBU R128ラウドネス測定
- W3C TTML、WebVTT、SMPTE 2052、SCCファイルの作成
- メディア情報
- スレート/スポット検出
- テレシネ検出
- PSNRの比較
- メディアファイルの識別

接続

- ブロードキャスト・サーバー監視
- ウェブサービス通知
- XMLの読み込み、書き込み、変換

